

科目名	臨床推論		
担当指導者	福田賢一郎		
時間	45	(厚生労働省の規定時間：45時間)	
学習概要	臨床診断学、臨床検査学、症候学、臨床疫学を学ぶ 1. 診療のプロセス 2. 臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 3. 医療面接の理論と演習・実習 4. 各種臨床検査の理論と演習 心電図/血液検査/尿検査/病理検査/微生物学検査/生理機能検査/その他の検査 5. 画像検査の理論と演習 放射線の影響/単純エックス線検査/超音波検査/CT・MRI/その他の画像検査 6. 臨床疫学の理論と演習		
到達目標	①多様な臨床場面において患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践するための臨床推論および医療面接の知識と実践能力を身につける ②多様な臨床場面において重要な病態の変化や疾患を包括的にいち早くアセスメントし、必要な治療を理解してケアを導くための基本的な能力を身につける ③患者の診療に必要な情報源（医療面接、各種臨床検査、画像検査、臨床疫学など）を理解し、患者の意向や生活の質に配慮しつつ、患者の病態に基づいたケアが提案できる		
研修方法/ 評価方法	講義（放送授業・面接授業）：e-ラーニングの受講/確認テスト、添削指導 演習（面接授業）：ペーパーシミュレーションによるディスカッション・レポート提出/観察評価 実習（面接授業）：ロールプレイ/チェックリストを用いた観察評価 試験（筆記試験）：科目修了試験の実施（教室に集合しPC端末もしくは試験用紙を用いて行う）		
備考	講義時間は、動画再生時間、動画中の課題の時間、確認テスト（テスト受講、採点、解答確認）の時間を含みます。自学の時間は含まれません		

学習内容	タイトル	講義	演習	実習	評価
1. 診療のプロセス					
①導入	診療のプロセス	0.75			
	臨床推論～診断を中心に～	1			
2. 臨床推論（症候学を含む）の理論と演習					
②臨床推論	尿異常	1			
	胸痛	0.5			
	呼吸困難	1			
	発熱	1			
	意識障害	1.5			
【演習1】 ※①②視聴後	頭痛		1		
	胸痛		1		
	腹痛		1		
	吐下血		1		
	呼吸困難		1		
	発熱		1		
	体重減少		1		
	一過性意識障害		1		
	腎機能障害		1		
3. 医療面接の理論と演習・実習					
③医療面接	医療面接の理論	0.5			
【演習2】 ※③視聴後	医療面接		1.5		
【実習1】 ※③視聴後	医療面接			1	0.5

学習内容	タイトル		講義	演習	実習	評価
4. 各種臨床検査の理論と演習						
④心電図	心電図1～心電図の原理について～		0.75			
	心電図2～心電図判読順序～		0.5			
	心電図3～急性冠症候群診断～		0.5			
	心電図4～不整脈診断～		0.75			
⑤血液検査・尿検査	検査値の読み方・考え方		1			
⑥病理検査	病理検査		1			
⑦微生物学検査	感染症の臨床推論1～感染症の診断～		0.75			
	感染症の臨床推論2～感染症の治療と症例の検討～		0.75			
⑧生理機能検査	呼吸機能検査		1.5			
⑨その他の検査	症例から学ぶ感染症診療の考え方		1.5			
【演習3】 ※④視聴後	心電図1			1		
	心電図2			1		
	心電図3			1		
5. 画像検査の理論と演習						
⑩放射線の影響	放射線科と看護		1			
	造影剤副作用～アナフィラキシーを中心に～		1			
⑪単純エックス線検査・CT・MRI	X線① X線検査の概要～放射線と単純X線検査～		1			
	X線② ポータブルX線検査		0.75			
	CTの基礎と読影		1			
	MRI		0.5			
	IVRとその他の画像検査		0.5			
⑫超音波検査	超音波検査1～超音波診断の基礎～		1			
	超音波検査2～超音波診断 各論～		1			
⑬その他の画像検査	核医学検査		1.25			
【演習4】 ※⑩⑪視聴後	咳・痰がある患者の画像診断			1.5		
6. 臨床疫学の理論と演習						
⑭臨床疫学	研究の読み方1～統計用語の理解とEBM～		0.75			
	研究の読み方2～研究デザインとJournal club～		0.5			
【演習5】 ※⑭視聴後	臨床疫学			1		
まとめ						
	科目修了試験					1
			26.5	16	1	1.5